

平成 14 年度

西河原公民館の活動の記録

狛江市立西河原公民館

目 次

案内図	1
狛江市立公民館基本方針	4
狛江市立西河原公民館事業方針	4
平成 14 年度西河原公民館事業のあらまし	
平成 14 年度西河原公民館事業計画一覧	7
平成 14 年度西河原公民館事業予算	11
学級・講座等事業の記録	
学習情報室事業	15
いきいき子育てルーム	18
少年少女体験教室 A	19
少年少女体験教室 B	22
成人学習事業	
西河原セミナー 「自分の力を掘り起こそう」	25
高齢者学習事業	
西河原カレッジ 専門コース「地域を理解するために」	27
西河原カレッジ 教養コース A 「ライフプランを楽しむ」	28
西河原カレッジ 教養コース B 「史跡講座」	29
西河原カレッジ 教養コース C 「川柳講座」	30
西河原カレッジ 教養コース D 「俳句教室フォロー講習会」	31
女性問題学習事業	32
国際交流事業「日本語教室」	33
狛江市障害者青年学級	35
市民劇場	
第 56 回狛江市ファミリー劇場	37
西河原クリスマスコンサート	37
西河原映画会	39

地域交流事業「第 14 回いべんと西河原」	40
施設設備活用事業	
ボランティア講座「百人一首を楽しむ会」	41
西河原公民館後援事業	44

豊かな利用をすすめるために

学習情報室	48
展示ギャラリー（使用要項）	49
パソコン室情報学習コーナー使用要項	51
利用者懇談会	54
西河原公民館利用のご案内	58

資料

利用統計	62
施設設備・備品のご案内	66
施設、付帯設備・備品料金表	67

狛江市立公民館基本方針

公民館は、人と人とを結ぶ役割をにないつつ、さらに地域住民の生活課題への取り組みを中心とした、学習や文化・レクリエーション活動に対し、施設設備の利用や相談の機会や資料の提供をとおして、生活に根ざした公民館活動を展開します。

狛江市立西河原公民館事業方針

- 1 快適な学習施設として環境を整え、市民の利用に供します。
- 2 社会教育に関する資料や情報の収集・提供をとおし、市民ニーズを反映した公民館の運営につとめます。
- 3 市民の自主的な学習・文化活動等、グループの育成・援助に努めます。
- 4 市民の学習活動の充実をめざし、施設設備及び諸機能の有効活用をはかります。
- 5 公民館活動への契機および学習や活動を発展させる機会として、主催講座や各種の事業を実施します。
- 6 教育機関相互の連携・協力および関係行政との連携をはかり、事業を円滑にすすめます。

平成14年度西河原公民館事業のあらまし

平成14年度西河原公民館事業計画一覧

(1) 事業方針

- ① 快適な学習施設として環境を整え、市民の利用に供します。
- ② 社会教育に関する資料や情報の収集・提供をととし、市民ニーズを反映した公民館の運営につとめます。
- ③ 市民の自主的な学習・文化活動等、グループの育成・援助に努めます。
- ④ 市民の学習活動の充実をめざし、施設設備及び諸機能の有効活用をはかります。
- ⑤ 公民館活動への契機及び学習や活動を発展させる機会として、主催講座や各種の事業を実施します。
- ⑥ 教育機関相互の連携・協力及び関係行政との連携をはかり、事業を円滑にすすめます。

(2) 事業内容

事業名	内 容	対 象	期 日
施設設備の整備・充実	① 施設の快適性と安全性を維持するために、定期的に保守・点検を行い、利用に供します。 ② 専用室の活用を円滑にすすめるため利用者相互の協力や館との連絡調整をはかりながら、有効活用をすすめます。 ③ 自由な語らいと交流の場として、ロビーを開放しています。	市 民	年 間
ホ ー ル 運 営	① ホールの運営については、利用者との事前打ち合わせ等、連絡調整を密にして円滑にすすむよう努めます。 ② 音響・照明に関しては、必要に応じて専門技師（1名）を配置します。	市 民	年 間
自主グループの育成・援助・交流	① 利用団体の交流や公民館との連絡調整をはかるために「利用者懇談会」を開催します。 ② 求めに応じて助言・指導に当るなど、学習活動上の援助を行います。 ③ 活動のために必要な印刷やコピー等のサービスをしています。 ④ 団体活動室には、団体の資料等を保管する棚を設置し、簡単な打ち合わせや作業のためのミーティングテーブルがあります。	団体カード提出団体	年 間

事業名		内 容	対 象	期 日
個人利用		団体利用のみでなく、個人利用についても可能な範囲で対応します。	市民	年間
展示ギャラリー		芸術文化関係団体および個人の作品展や活動発表展等、市民のギャラリーとして利用に供します。	市民	年間
学習情報室	図書室資料の収集と分類および整理	図書 32,515 冊 雑誌 36 誌 新聞 4 紙 ビデオテープ 469 本 レーザーディスク 54 枚 コンパクトディスク 897 枚 カセットテープ 142 本	市民	年間
	図書の貸し出しおよび館内サービス	図書・ビデオ・CDの個人貸し出しを行っています。また AV コーナーでの AV 資料の視聴ができます。 ① 図書 一人8冊2週間 ② ビデオテープ 一人1本5日間 ③ CD 一人1本5日間 資料の利用や読書のために ① 閲覧席 45席 ② AV関係 9席	市民	【開 室】 午前10時～午後5時 【貸し出し】 午前10～午後5時
	予約サービス	市内図書館・室間の相互貸借による資料の提供を行います。	市民	年間
	学習情報室事業	① 「西河原 BOOK だより」 新着情報月1回、テーマ別随時 ② ワゴンコーナー特設（資料展示）	市民	年間
		一おはなし会— 子どもたちが本に親しみ、楽しさを味わえるように援助します。	乳幼児・小学低学年の児童と保護者	年間 毎週木曜日 午後
一本と人、人と人の出会い— 著者を招いて、著書について語っていただきます。		市民	年間随時	
一青少年のための図書室開放— 青少年の居場所として開放します。		中学生以上の青少年	8 月	
いきいき子育てルーム		乳幼児とその保護者にゆったりとした交流の場を提供します。	乳幼児と保護者	第1、3金曜日 午前
少年少女体験教室		子どもたちの学校外でのさまざまな体験の広場です。	小学生 20名	年間 午前・午後

事業名			内 容	対 象	期 日
成人学習事業 西河原セミナー			ジェンダーの視点から、日常生活や慣習・規範・社会制度を見直し、男女平等社会の実現のための学習をすすめます。	市民（女性） 20名	9月～2月 午 前
高齢者学習事業	西河原カレンダー	専門コース	専門的な技能や技術を地域活動に生かしあう人々の交流をとおして、活動のあり方やすすめ方について理解を深めます。	高齢者 20名	9月～12月 午 前
		教養コース	A. ライフプランを楽しむ B. 川柳講座 C. 史跡講座	高齢者 20名	年間随時
女性問題学習事業			女性問題の克服に向けて学習をすすめます。（託児付）	市民20名	10月～2月 午 前
国際交流事業 「日本語教室」			識字学習を中心に、日常会話や日本の生活文化等を学びつつ、市民や外国の方々との交流の場とします。 館外特別活動や市民まつり、いべんと西河原にも参加します。	外国人 70名	5月～3月 毎週土曜日 夜 間
障害者青年学級			障害のある青年たちが、仲間とつどい、学び、遊び、自分たちの暮らしを広げ、豊かにしていく力を育てます。 全体活動（スポーツ等）、コース活動（学級生の要求に応じて）、音楽活動（ガチャバン）の平常活動のほか、キャンプや合宿、スキーなどにも取り組みます。	障害のある 青年30名	5月～3月 第1、3日曜日 午前・午後
市民劇場	ファミリー劇場		親子で楽しめる生の舞台にふれる機会とします。	各200名	7月14日（日） 午前・午後2回
	西河原映画会		映画の楽しさを伝え、潤いと感動を届けます。	市 民 200名	5月～3月 第2土曜日
	西河原クリスマスコンサート		市民による市民のためのファミリーコンサートです。	市 民 200名	12月 午 後
	小 劇 場		舞台芸術のワークショップ	市 民	3 月
地域交流事業 第14回いべんと西河原			市民のみなさんの公民館活動が地域に根付くようなイベントを、実行委員会を組織して展開します。	市 民	2月末、3月始 土・日を中心に
施設設備活用事業 「西河原舞台スタッフ講習会」			市民自身が西河原公民館の舞台運営に参加できるようにしていきます。	市 民	8 月 2 月

事業名	内 容	対 象	期 日
仮称「こまえ市民大学」	仮称「こまえ市民大学」の開設を目指し、検討委員会を設けます。	学識経験者 有 識 者 公募市民	年 間
ボランティア講座	地域の人々の専門的技術・技能を生かし、市民が共に学びあう場とします。	市 民	年 間

平成14年度西河原公民館事業予算

事業名		14年度事業予算 (千円)	13年度事業予算 (千円)	増減△額 (千円)	増減△率 (%)
西河原公民館費		61,515	66,462	△4,947	△7.4
	西河原公民館管理費	45,339	47,766	△2,427	△5.1
	西河原公民館運営費	2,335	5,402	△3,067	△56.8
	学習情報室事業	7,503	7,396	107	1.4
	少年少女体験教室	222	132	90	68.2
	成人学習事業	390	390	0	0.0
	高齢者学習事業	460	460	0	0.0
	障害者青年学級	1,723	1,723	0	0.0
	女性問題学習事業	129	129	0	0.0
	国際交流事業	340	340	0	0.0
	市民劇場	2,041	2,041	0	0.0
	地域交流事業	300	300	0	0.0
	施設設備活用事業	398	383	15	3.9
	こまえ市民大学	335	0	335	皆増

学級・講座等事業の記録

おはなし会

- 主 旨 図書室にある資料を使用し、子ども達に本の楽しさを知ってもらおうと共に、紙芝居や、折り紙、工作を取り入れ多くの子どもたちが参加できるように各回テーマを変えて工夫しています。
- 期 間 平成14年4月～平成15年3月まで
- 回 数 年間43回
- 会 場 西河原公民館・幼児室
- 参加者 延798人

特別おはなし会

- 主 旨 いべんと西河原の一環として、講師を招いて普段のおはなし会とは別に親と子どもとの交流を深めつつ楽しんでもらうことを目的とする。
- 日 時 平成15年2月27日（木） 午後3時30分～4時30分
- 内 容 おはなし、大型紙芝居、パネルシアター、人形を使ったおはなし
- ・ろうそく ば
 - ・くまさんのあさはおおいそがし
 - ・さあたべよう
 - ・おおきなかぶ
 - ・ぐりとぐら
 - ・さんびきのくま
 - ・くまさんのわらべうた
 - ・くまさんのおでかけ
 - ・ろうそく ふ
 - ・みんなで手あそびうた

- 会 場 西河原公民館・幼児室
- 対 象 子どもと保護者
- 講 師 世田谷区「山の木文庫」
- 参加者 22名

担当者のコメント（成果や課題等）

親子の、真剣に聞き入っていた姿や、折り紙を親子で教えあいながら楽しく作業をするなど協調性が高められる等成果が得られました。



著者は語る

主 旨 本と人、人と人との出会いの場として著者を招いて、著者について語っていただき、市民と著者との交流を深め、本に親しむ機会を目的とする。

旧白洲邸 武相荘 [鶴川における白洲正子]

日 時 11月13日、20日、27日の水曜日 全3回
午前10時～正午

会 場 西河原公民館・学習室Ⅱ（13日・20日）
鶴川駅 旧白洲邸 武相荘の見学（27日）

内 容 その実像と生き方と姿を学ぶ

講 師 長塚 隆生（「丘の上文庫」主宰）

定 員 20名

担当者のコメント（成果や課題等）

白洲正子の生き方、美意識そして、旧白洲邸武相荘の見学と3回の学習で白洲正子の実像と姿に学ぶ成果は、大成功に終了した。



サマーナイトアクション

主 旨 青少年の交流の場の提供
日 時 8月26日（月）～8月30日（金）閉室後から午後8時まで
内 容 ■資料の貸出・A V視聴・・・学習情報室の臨時職員が対応する。
■宿題・相談の対応・・・・・・担当職員が青少年の宿題・相談等に応じる。
会 場 西河原公民館・学習情報室（図書室）
対 象 中学生以上18歳位まで
来館者数等

	来館者	貸出	R e f	I n f	観る	聴く
8/26	24人	3件	1件	0件	0件	0件
8/27	27人	0件	0件	2件	0件	0件
8/28	20人	3件	1件	1件	1件	0件
8/29	24人	7件	1件	0件	0件	0件
8/30	29人	5件	4件	2件	1件	0件
計	124人	18件	7件	5件	2件	4件

担当者のコメント（成果や課題等）

学習の場の提供としては、来館者にとっては、歓迎されたと思う。今後も参加者が増えていくような企画を考えると共に青少年の交流の場所として充実していきたい。

いきいき子育てルーム

主 旨 密室の子育てによる弊害を見聞きする状況の中で、親子ともに心豊かに育つように交流を図る場を提供する。

日 時 平成14年4月5日～15年3月14日 全23回
第1・3金曜日、午前10時30分～11時30分まで

会 場 西河原公民館・幼児室

指導者 飛川 淑

対 象 乳幼児（3歳位まで）と保護者

参加者 延べ116組248人

担当者のコメント（成果や課題等）

参加者の仲間関係も良く、楽しく遊んでいる。親子で楽しみにしている方には貴重な場なので、今後も指導者の協力を得て継続していきたい。



少年少女体験教室（A）

主 旨 学校週5日制に伴う事業として、狛江の自然を見直す機会を提供し、自然に触れることで人間性を高めることを目的とする。

内 容 自然観察教室

- ① 昆虫類
- ② 植物類
- ③ 魚類
- ④ 鳥類
- ⑤ 草木染め

担当者のコメント（成果や課題等）

魚類を始めて触れた子どもばかりで感激していた。また狛江には生息していないと思われていた昆虫を発見するなど有意義な教室であった。今後の課題として、中学生も参加するように周知を図る必要があることと、春夏秋冬で観察を行っていきたい。

[自然観察教室（昆虫）]

日 時 平成14年9月7日（土）
午前10時～午後4時

会 場 西河原公民館・学習室Ⅲ及び多摩川河川

内 容 昆虫観察

対 象 小学生（低学年は保護者同伴）・中学生

定 員 20名

参加者 12名

指 導 竹本 久士

参加費 無料

持ち物 ルーペ、弁当（帰宅可）



[自然観察教室（植物）]

日 時 平成14年10月19日（土）
午前10時～午後4時

会 場 西河原公民館・学習室Ⅲ及び多摩川河川

内 容 植物観察

対 象 小学生（低学年は保護者同伴）・中学生

定 員 20 名
参加者 17 名
指 導 倉持 通夫
参加費 無料
持ち物 筆記用具、ルーペ、タオル、弁当（帰宅可）

[自然観察教室（魚類）]

日 時 平成 14 年 11 月 16 日（土）
午前 10 時～午後 4 時
会 場 西河原公民館・学習室Ⅲ及び多摩川河川
内 容 魚類観察
対 象 小学生（低学年は保護者同伴）・中学生
定 員 20 名
参加者 16 名
指 導 竹本 久士
参加費 無料
持ち物 釣り竿及び魚取り網、弁当（帰宅可）

[自然観察教室（野鳥）]

日 時 平成 14 年 11 月 30 日（土）
午前 10 時～午後 4 時
会 場 西河原公民館・学習室Ⅲ及び多摩川河川
内 容 野鳥観察
対 象 小学生（低学年は保護者同伴）・中学生
定 員 20 名
参加者 12 名
指 導 倉持 通夫
参加費 無料
持ち物 筆記用具、双眼鏡、タオル、弁当（帰宅可）

[少年少女体験教室（草木染め）]

日 時 平成 15 年 1 月 25 日（土）
午前 10 時～午後 3 時

会 場	西河原公民館・生活工芸室
内 容	草木染め
対 象	小学生（低学年は保護者同伴）・中学生
定 員	20 名
参加者	8 名
指 導	藍の会
参加費	材料費等 600 円
持ち物	エプロン、弁当（帰宅可）



少年少女体験教室（B）

主 旨 少年少女が地域の大人と交流を持つ事に合わせ、公民館を利用しての作品づくりをしながら他校の子どもの交流を持つことで、社会性を高めることを目的とした。

内 容 ①陶芸作品づくり
②木工作品づくり
③染色作品づくり
④手すき和紙づくり

担当者のコメント（成果や課題等）

各事業とも子ども達に混じり親も参加し、にぎやかな中で、子ども達の発想はユニークなものだった。出来上がった時はみんな満足した様子だった。

総合的に充実した体験教室になったので、今後も新しい内容の教室を開いていきたい。

[陶芸作品づくり]

日程及び内容

日 時	内 容
7月24日（水）14:00～16:00	作品づくりマグカップ・ペン立て・自由作品
*8月7日（水）	窯入れ、素焼
8月9日（金）13:30～17:00	絵付け、釉がけ
*8月10日（土）	本焼
8月13日（火）9:00～正午	窯だし、作品わたし

*印は指導者が行う。

会 場 西河原公民館・生活工芸室
対 象 小学生（低学年は保護者同伴）・中学生
定 員 16名
参加者 27名（保護者6名）
指 導 陶芸サークル「土と炎の会」
参加費 200円
持ち物 タオル、エプロン、筆記用具
 絵筆（絵付けの時）

[木工作品づくり]

日 時 平成 14 年 8 月 10 日(土)、11 日(日)午前 10 時～午後 4 時
会 場 西河原公民館・生活工芸室
内 容 マガジンラック、花車等、希望に応じた木工作品づくり
対 象 小学生（低学年は保護者同伴）・中学生
定 員 16 名
参加者 16 名（保護者 7 名）
指 導 クラフトハウス狛江
参加費 材料費として 1 作品につき 500 円
持ち物 弁当（帰宅可）
教 材 杉板、角材等

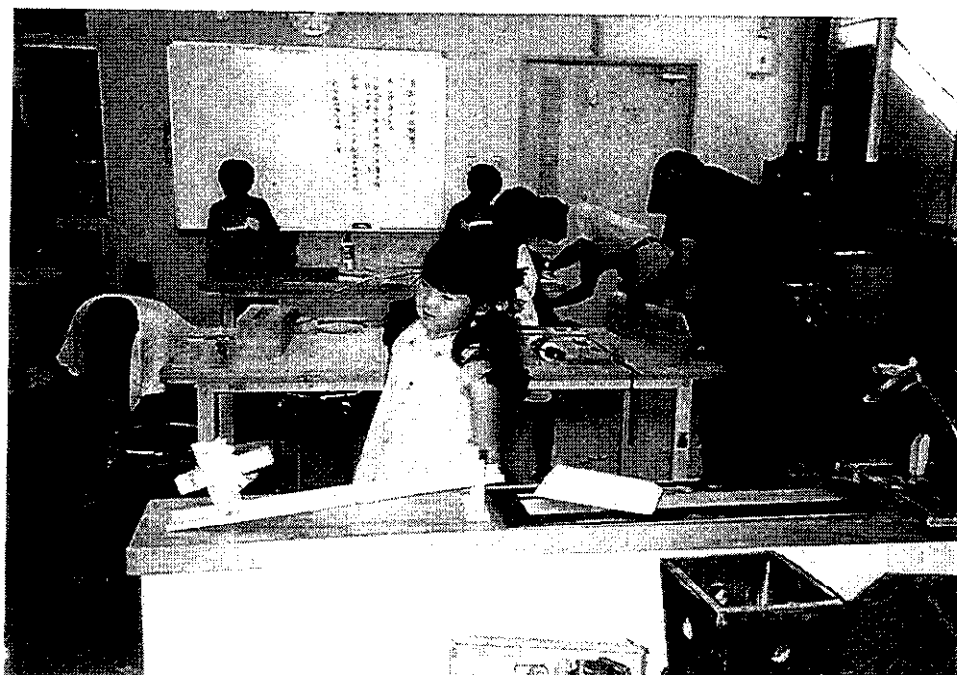
[染色作品づくり]

日 時 平成 14 年 8 月 25 日（日）
午後 1 時 30 分～3 時 30 分
会 場 西河原公民館・生活工芸室
内 容 芋版やボトルのキャップ等で
スカーフにデザインし染める
対 象 小学生（低学年は保護者同伴）・中学生
定 員 16 名
参加者 14 名（保護者 3 名）
指 導 青枝会
参加費 材料費等 300 円
教 材

[手すき和紙づくり]

日 時 平成 15 年 2 月 1 日（土）
午前 9 時～正午
会 場 西河原公民館・生活工芸室
内 容 手すき和紙づくり体験
対 象 小学生（低学年は保護者同伴）・中学生
定 員 15 名
参加費 材料費等 300 円

参加者 10名（保護者4名）
指導 和紙工房「こま」
教材 楮、型枠、水槽、水切り



自分の力を掘り起こそう

主 旨 ジェンダーの視点から日常生活や慣習・規範・社会制度を見直し、男女平等社会の実現のための学習をすすめます。

日程及び内容

回	月 日	内 容
1	9月30日	オリエンテーション
2	10月3日	ワークショップ「フェミニストカウンセラー」
3	10月21日	ワークショップ「フェミニストカウンセラー」
4	10月28日	話し合い
5	11月11日	講演「7人の母、国会に行く」
6	11月18日	話し合い
7	11月25日	「パレスチナ」について下調べと話し合い
8	12月2日	〃 グループディスカッション
9	12月9日	「パレスチナ」について下調べと話し合い
10	12月14日	講演「パレスチナ難民キャンプの現地報告」
11	12月16日	昼食会
12	1月20日	話し合い
13	1月27日	グループ討議 ビデオ視聴
14	2月3日	講演「女性はどうのように表現されてきたか—西洋美術を振り返る」
15	2月10日	話し合い
16	2月17日	座談会
17	3月10日	自主活動①記録作成のための基礎情報
18	3月17日	自主活動②校正作業

毎月曜日（祝日は除く）午前10時～正午

会 場 西河原公民館・学習室Ⅱ・幼児室

講師等 鈴木 美和子（女のミニコミ「マイマイ族」編集発行人・長岡技術科学大学講師）

平井 里美（WEST代表）

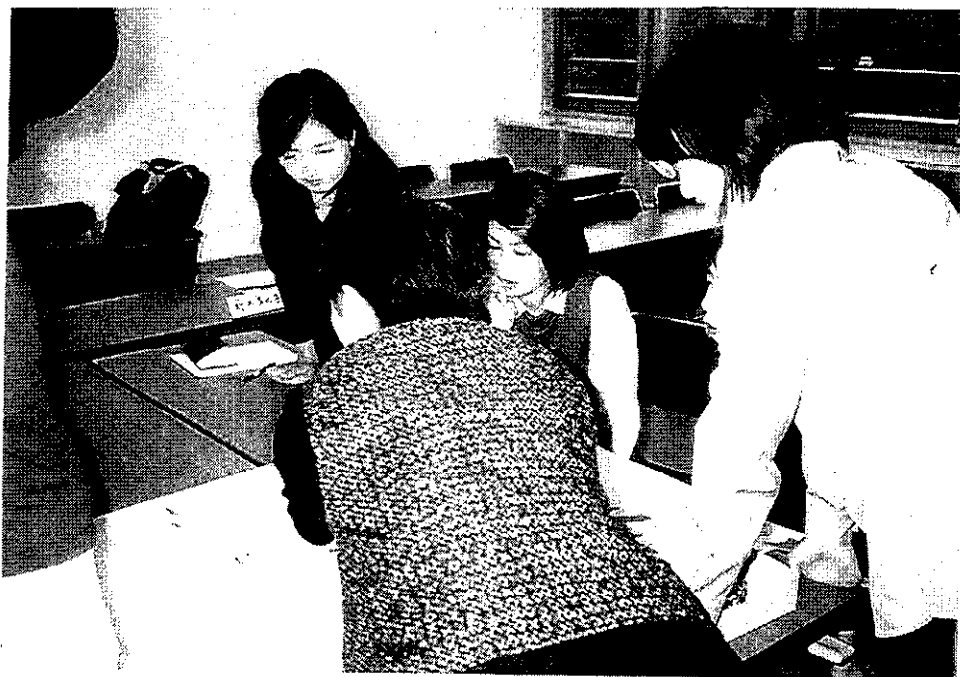
参加者 90名・託児54名（女性問題学習事業72名・託児13名）

担当者のコメント（成果や課題等）

参加者7名全員が幼い子どもを持つ専業主婦託児も初めてという人が多く子ども4名を保育者2名で預かる体制で行ったが途中で6ヶ月の子ども1名が加わり少しきつ

かったように思われた。

西河原セミナーでは保育者賃金が無く助言者に趣旨を説明した低い謝礼で引き受けて頂き保育者賃金がある女性問題学習事業と抱き合わせて実施した。



高齢者学習事業—西河原カレッジ専門コース

地域を理解するために

主 旨 定年、子育て終了など、人生の節目を迎えた方、迎える方に地域に目を向けて、狛江という地域を理解し、市民交流を深める。

日程及び内容

回	月 日	学 習 テ ー マ	学 習 内 容
1	9 月 12 日	講座を開設するにあたって	講座の意味や日程説明
2	9 月 19 日	あなたの伸ばしたい力は何ですか	参加者の経験や関心を語り合い交流を深める／話し合いと講義
3	9 月 26 日	市民の学習・文化活動、地域活動に学ぶ	①緑ワーキング
4	10 月 3 日		②狛江薪能
5	10 月 10 日	狛江の歴史を学ぶ	①まちの移り変わり／井上孝さん
6	10 月 17 日		②狛江の文化財／井上孝さん
7	10 月 24 日		③狛江を歩く
8	10 月 31 日	地域団体との交流	西河原カレッジOBとの交流
9	11 月 7 日	地域で学ぶ	講義 堀 恒一郎さん
10	11 月 14 日	狛江市からのメッセージ	①介護保険制度について
11	11 月 21 日		②こまえ男女平等推進プランについて
12	11 月 28 日		③話し合い
13	12 月 5 日	市民の学習と活動	講義と話し合い／堀 恒一郎さん
14	12 月 12 日	狛江の歴史を学ぶ	歴史散策（市内）10/24 雨天分を実施

毎週木曜日 午前 10 時～正午 全 14 回

講 師 堀 恒一郎（國學院大學名誉教授）
 山本 八郎（緑ワーキンググループ）
 辻 高毅（狛江薪能の会）
 井上 孝（狛江市文化財専門委員）
 紺矢 繁雄（狛江市役所介護福祉課）
 黒見 直子（狛江市役所企画調整課）

会 場 西河原公民館・学習室Ⅱ

対 象 市内在住の中高齢者

定 員 20 名

参加者 延べ 126 名

担当者のコメント（成果や課題等）

狛江について学んでもらう事で、長年住んでいた狛江を理解し、参加者相互の親睦もはかれたと思う。

市民の学習に対して、情報提供等を行い高齢者の学習事業の充実及び活動の支援を行っていきたい。

高齢者学習事業—西河原カレッジ教養コースA

ライフプランを楽しむ

主 旨 今が適齢期、このあたりで人生の節目に目を向けてみませんか。

人生の舵を取るのは、あなた。あなたのライフプランをリメイクしてみませんか。

日程及び内容

回数	月日・時間	学 習 テ ー マ	講 師
1	5月29日(水) 午前10時	講演「老年期の性」女性の視点で描いた映画「百合祭」にちなんで	(映画監督) 浜野佐知さん
2	6月8日(土) 午後2時	映画「百合祭」鑑賞	浜野監督のスピーチ有り
3	6月12日(水) 午前10時	講座の意味や学習のすすめ方など	カウンセラー 佐味光子さん
4	6月14日(金) 午後2時	のびやかに生きること	国立精神神経センター・精神 保健研究所名誉所長 吉川武彦さん
5	6月26日(水) 午前10時	福祉110番を立ち上げて	横浜市青葉区社会福祉協議 会あおばボランティアセン ター代表 松本寿美枝さん
6	7月6日(土) 午前11時	シルバーレストラン「おしゃべりランチ」試食会	調布市「おしゃべりランチ」 オーナー 市原タカ子さん
7	7月10日(水) 午前10時	話し合い、ワーク	カウンセラー 佐味光子さん
8	7月17日(水) 午前10時	子どもと絵本の幸せな出会い	三月文庫主宰 伊藤千代子さん

9	7月24日(水) 午前10時	私の歩んできた道	エリザベスサンダースホーム 太田宏子さん
10	7月31日(水) 午前10時	悠久の地インドの国を訪ねて	法専寺住職 伊藤明磨さん
11	9月11日(水) 午前10時	出合いを大切に	難民を助ける会・社会福祉法人サポート21相談員 児玉雅子さん
12	9月18日(水) 午前10時	話し合い・ワーク	カウンセラー 佐味光子さん
13	9月25日(水) 午前10時	私のライフプラン	カウンセラー 佐味光子さん
14	10月2日(水) 午前10時	障害を持った人の心を支えて (琴の演奏有り)	琴玲会主宰 山屋玲子さん
15	10月9日(水) 午前10時	学習のまとめ	カウンセラー 佐味光子さん

会 場 西河原公民館・学習室Ⅱ他

指導者 カウンセラー佐味光子

対 象 市内在住の中高齢者

定 員 20名

参加者 延べ178名

担当者のコメント（成果や課題等）

今回は、各分野で活躍されている方々を招いての実践及び体験の話を聞き、今自分に何が出来るのか、何をすべきかを考え、自分自身のライフプラン実現に向けて学習を行った。

高齢者学習事業－西河原カレッジ教養コースB

史跡講座

主 旨 狛江の歴史を学ぶにあたり、狛江市内にある史跡（石碑）を再確認するとともに学習する機会の提供とする。

日程及び内容

回数	月 日	学 習 内 容
1	7 月 23 日(火)	玉川碑 1 (万葉の時代) 伊豆美神社碑 (平安時代)
2	7 月 24 日(水)	馬頭観音みちしるべ 伊豆美神社石鳥居 玉川碑 2
3	7 月 25 日(木)	井伊直弼顕彰碑 品川県合併の碑 水神社 日清戦争碑 日清戦争戦勝碑
4	7 月 30 日(火)	現地を歩く 水神社・伊豆美神社碑・伊豆美神社石鳥居・井伊直弼顕彰碑・ 馬頭観音みちしるべ

時 間 午前 10 時～正午

講 師 井上孝 (狛江市文化財専門委員)

対 象 市内在住の中高齢者

定 員 20 名

会 場 西河原公民館・学習室Ⅲ他

参加者 延べ 67 名

担当者のコメント (成果及び課題等)

講師の資料に基づいて、学習を行い最終日に現地を歩いた。普段は通り過ぎてしまう場所に石碑があり参加者もビックリ! 狛江の歴史を知るきっかけになった。

高齢者学習事業—西河原カレッジ教養コースC

川柳講座

主 旨 人生の達人を目指し、川柳を作りませんか。初心者から上達を目指す方まで基本に沿って学習します。五・七・五と言葉を組み合わせ、17 文字でくらしの日記を綴る気持ちで感性を磨き、ものの見方を養う機会としませんか。

日程及び内容

回数	日 時	学 習 内 容
1	9 月 10 日(火)	学習のすすめ方
2	9 月 24 日(火)	宿題添削 紙、靴、雑永
3	10 月 8 日(火)	宿題添削 太鼓、指、雑永
4	10 月 22 日(火)	宿題添削 トンネル、飛ぶ、雑永
5	11 月 12 日(火)	宿題添削 煮る、雲、雑永
6	11 月 26 日(火)	宿題添削 他人、浴びる、雑永

時 間 午前 10 時～正午

講 師 味野和一柳

会 場 西河原公民館・学習室Ⅲ

対 象 市内在住の中高齢者

定 員 20 名

参加者 延べ 78 名

担当者のコメント（成果及び課題等）

毎回宿題を出し、次回に添削する学習内容で行い、全員の句を読み上げその場で添削を行った。17文字にものの見方を表現するのは、難しかったようである。

高齢者学習事業—西河原公民館教養コースD

俳句教室フォロー講習会

主 旨 前年度開催した「俳句入門」のフォロー講習会を開催し俳句の楽しさをより身近に感じてもらう機会をつくる。

日 時 平成 15 年 3 月 6 日（木）午後 1 時 30 分～3 時 30 分

会 場 西河原公民館 学習室Ⅱ

講 師 両角 玲子

対 象 市民

定 員 20 名

参加者 14 名

担当者のコメント（成果や課題等）

俳句指導を中心にお互いの句を鑑賞し合いつつ、相手の句に詠まれたところにまで想いを馳せる指導を中心に展開した。

女性問題学習事業

主 旨 女性問題の克服に向けて学習をすすめていく。

日程及び内容等

回	月 日	テ ー マ	指 導 者
1	10月3日	ワークショップ①「フェミニストカウンセラー」	フェミニストカウンセラー 大沼 もと子
2	10月21日	ワークショップ②「フェミニストカウンセラー」	フェミニストカウンセラー 大沼 もと子
3	11月11日	「7人の母、国会に行く」ひきこもり障害児とともに	前参議院議員 黒岩 秩子
4	12月14日	「パレスチナ難民キャンプの現地報告」	京都大学助教授 岡 真理
5	2月3日	「女性はどのように表現されてきたかー西洋美術を振り返る」	城西国際大学講師 深沢 純子
6	3月10日	自主活動学習記録作成のための基礎情報確認作業	

時 間 午前10時～正午 水曜日

会 場 西河原公民館・学習室Ⅱ・幼児室

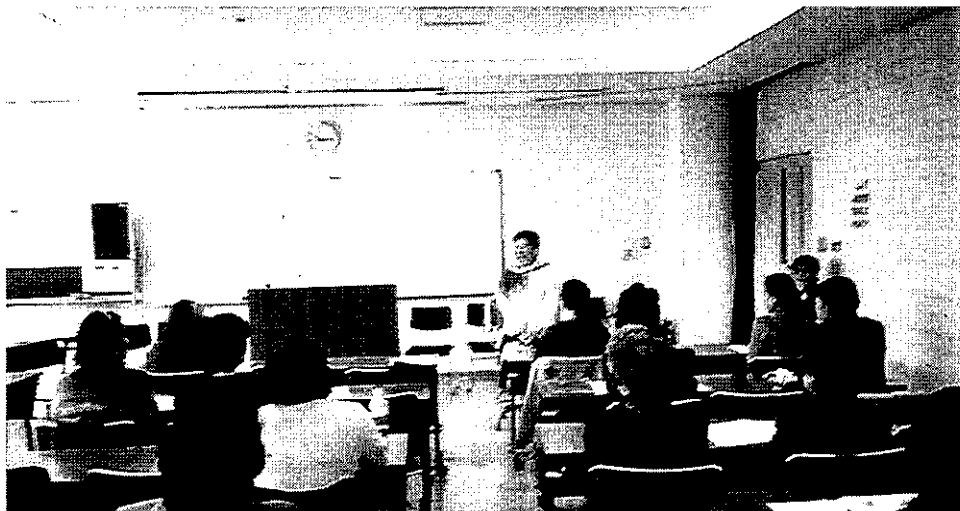
対 象 女性の市民

定 員 20名

参加者 延べ72名（託児13名）

担当者のコメント（成果や課題等）

西河原セミナーと抱き合わせで行ったが、女性問題学習事業で講師謝礼回数と保育者賃金回数が違うため調整が大変だった。



国際交流事業

日本語教室

- 主 旨** 外国から日本に来た方々が日本語及び生活文化を学ぶ場として開催。市民と外国人による市民レベルの交流が深まるように図る。
- 運 営** 市民スタッフによる日本語教室運営委員会に委託。
- 日 時** 平成14年5月18日～平成15年3月15日
毎週土曜日 全37回 午後6時～午後9時20分
18:00～19:50 小・中学生の学習補修
19:00～19:50 クラス別学習
20:00～20:30 全体会話学習（ホームルーム）
20:30～21:20 クラス別学習
- 会 場** 西河原公民館 和室他
- 内 容** 小・中学生の学習補修コース…英語・数学（学校の補習や受験のための学習）
識字コース…あいうえお等、日本語の第1歩から始めます。
一般コース…日常会話を中心に、それぞれの力に合わせて、少人数で学習します。（子どもの学校生活についての話し合いなども取り入れています。）
特別コース…日本語検定コース、ワープロ講座など
全体会話学習（ホームルーム）…教室全体交流会で、みんなで楽しい交流の企画をします。
- [行事]**
懇親のつどい…各学期1回、みんなで作ったお国自慢の料理を食べながら親睦を深めます。
館外活動…年1回、狛江市のバスで秋の1日を楽しみます。
平成14年10月27日（日）城ヶ島、三浦三崎港 参加者47名
第14回いべんと西河原参加
平成15年2月23日（日）世界の家庭料理 タイ料理
写真展（活動紹介）
- 参加者** 出身地域：中国、タイ、韓国、フィリピン、ロシア、アメリカ、イギリス、インド、台湾、スリランカ、イタリア他 14カ国
運営委員：11名、協力ボランティア42名
受講者：101名

教 材 日本語初級等（市販）

機関紙 「てらこや」4回発行

担当者のコメント（成果や課題等）

各外国人の勉強意欲や居住年数に差はありますが、日本語教育は、少しずつ効果をあらわしています。本年度は、日本語検定試験にて1級3人合格、3、4級多数合格しています。



狛江市障害者青年学級

主 旨 障害を持つ青年たちが、仲間とつどい、学び、遊び、自分たちの暮らしを広げ、豊かにしていく力を育てる。

日 時 平成14年5月19日～平成15年3月16日
平常活動—毎月第1・3日曜日 午前10時～午後4時
その他、行事等 全21回

会 場 西河原公民館及び近隣小学校体育館

内 容

[平常活動]

全体活動 午前10時～正午

主にスポーツに取り組む。

コース活動 午後1時～2時30分

みんなのやりたいことを取り上げて取り組む。また話し合いや生活に必要な知識や学習を行う。

ガチャガチャバンド（ガチャパン） 午後2時30分～3時30分

学級生みんなのバンドです。みんなで楽器を演奏し、歌います。市民まつり、いべんと西河原の舞台発表の場を持ちました。

[行事]

キャンプ

日 時 平成14年8月3日（土）～4日（日） 午前8時30分～午後5時

場 所 表富士グリーンキャンプ場 参加者24名

合 宿

日 時 平成14年11月2日（土）～3日（日）

場 所 神奈川県立足柄ふれあいの村合宿 参加者23名

クリスマス会

日 時 平成14年12月15日（日）

場 所 西河原公民館 ホール 参加者18名

スキー

日 時 平成15年2月14日（金）～2月17日（月）

場 所 白馬乗鞍国際スキー場 参加者36名

第14回いべんと西河原参加

日 時 平成15年2月23日（日）

場 所 西河原公民館 ホール 参加者17名

指導者 常任指導者： スポーツ 高橋 憲司
ガチャバン 小畑 あや
運営指導者：本多 由加理
スキー指導者：泉 順太郎、伊藤 正司、三村 寛、立谷 泰久、藤岡 基、
遠藤 大哉、鍋谷 照
看護師：木村 由美子、小林 恵子
対 象 義務教育卒業後の主に知的障害を持つ青年男女（通級可能な者）
定 員 30名
参加者 延べ364名
発行物 つうしん「にこにこ新聞」0号～17号
平成13年度学習記録・文集「なかま」21号

担当者のコメント（成果や課題等）

学級生も含め活動内容を組み立てる内容に心がけました。

スポーツ、ガチャバン指導者及び運営指導者の熱心な指導により一年間滞りなく進めることができた。

また、年月の経過で学級生の高齢化という状況も顕著になってきている。



市民劇場

第56回狛江市ファミリー劇場

主 旨 親子で楽しめる生の舞台を提供し、暮らしのなかで文化に親しむ機会とし、積極的に文化に触れる契機とする。

日 時 平成14年7月14日（日）
午前11時、午後2時の2回講演

会 場 西河原公民館・多目的ホール

内 容 人形劇団プーク「あやとじろきちおおかみ」・「タマゴ」

対 象 親子

定 員 200名

入場者 延べ354名（但し、3歳以上入場券発売数）

入場料 500円

P R 広報、市内掲示板、市内公共施設にポスター・チラシ、市内保育園、幼稚園、小学校へポスター・チラシ配付

担当者コメント（成果や課題等）

親子で楽しく鑑賞できたと思う。

市民劇場

西河原クリスマスコンサート

主 旨 市民による市民のためのコンサートを開催し、市民の文化活動を広く共有する機会として、しみんの文化活動の育成・援助の一環とする。

日 時 平成14年12月21日（土）
午後2時～3時30分

会 場 西河原公民館・多目的ホール

内 容 ハンドベル：狛江ハンドベルサークル

1. 牧人ひつじを
2. 禁じられた遊び
3. 風の丘～魔女の宅急便～
4. クリスマスイブ

女性コーラス：ココラーレ

1. クリスマス・キャロル・メドレー
2. おめでとうクリスマス
3. 信じているの
4. 踊り明かそう〜マイ・フェア・レディより〜
5. タイム・トゥ・セイ・グッバイ
6. ジョイフル・ジョイフル〜天使にラヴソング2より〜

管弦楽：狛江フィルハーモニー管弦楽団

1. そりすべり
2. 歌劇「ロザムンデ」より、間奏曲
3. クリスマス・フェスティバル

合同演奏

1. 赤鼻のトナカイ
2. きよしこの夜
3. ジングルベル

総司会：小畑あや

- 対 象 市民
- 定 員 200 名
- 入場者 160 名
- 入場料 無料
- P R 広報、市内掲示板にポスター、市内公共施設にポスター・チラシ、市内小学校へチラシ配付
- その他 西河原公民館と出演者で構成する実行委員会との共催という形をとり、ボランティア出演してもらっている。

担当者のコメント（成果や課題等）

聞く方々は楽しく聞いていただいた。また、出演していただいた方々も楽しく演奏が出来た。

市民の文化活動の高まり、質の向上は市民の共有財産という意味でも日頃から文化活動の育成・援助を心がけたい。

入場整理券は 250 枚出ているが、当日の入場者数と落差がある。



西河原映画会

主 旨 劇場スタイルの会場で気軽に映画鑑賞が出来る機会を設け、映像文化をと
して潤いと感動を届けます。

会 場 西河原公民館・多目的ホール

日程及び内容等

回	月 日	上 映 作 品	借上げ・借用先
1	5 月 11 日	エルマーの冒険	東京視聴教育映画社
2	6 月 8 日	百合祭	映画「百合祭」上映委員会
3	7 月 13 日	山の郵便配達	東京視聴教育映画社
4	8 月 10 日	遙かなる甲子園	東京都立日比谷図書館
5	9 月 14 日	ぞう列車がやってきた	東京都立日比谷図書館
6	10 月 12 日	子どもの時間	マザーランド
7	11 月 9 日	幸福の黄色いハンカチ	東京視聴教育映画社
8	12 月 14 日	走れメロス	東京都立日比谷図書館
9	1 月 11 日	あ・うん	東京視聴教育映画社
10	2 月 8 日	風を見た少年	東京視聴教育映画社
11	3 月 8 日	泥の川	東京都立日比谷図書館

5 月～3 月の毎月第 2 土曜日、午前 10 時と午後 2 時の 2 回上映

対 象 市民

定 員 各 200 名

入場者 延べ 2, 081 名

入場料 無料

担当者コメント（成果や課題等）

予算の都合上、人気のあるフィルムは借りるのが難しく集客もままならないが、何とかやり繰りしながら行っている。

借上げるフィルムには雑音やチラツキなど質の悪いものもあったが映写事故もなく無事に上映できた。

第 14 回 いべんと西河原

主 旨 参加を希望する西河原公民館利用団体を主とした団体・個人で実行委員会を組織し、1年間の活動の成果を展示や舞台で発表する場を持つことで、利用団体同士、また広く市民との交流の機会及び特別企画での話題提供と併せて市民文化の発信の場とする。

実 施 第 14 回 いべんと西河原実行委員会（委託）

期 間 平成 15 年 2 月 22 日（土）、23 日（日）、3 月 2 日（土）、3 日（日）

前夜祭 2 月 21 日（金）

特別おはなし会 2 月 27 日（木）

会 場 西河原公民館全館

内 容 詳細はプログラム

参加者 延べ 11, 920 人

実行委員会

69 団体、72 名

第 1 回 平成 14 年 10 月 30 日（水）午後 7 時～

- ① 開催要項・実行委員会規約の説明と承認
- ② 実行委員会役員の選出
- ③ 参加企画書の提出と日程、内容及び全体の取り組みについて

第 2 回 平成 14 年 11 月 27 日（水）午後 7 時～

- ① プログラム(案)の概要説明と調整
- ② 参加内容別打ち合わせ
- ③ 実施計画書記入用紙配付（年末までに提出）

第 3 回 平成 15 年 1 月 29 日（水）午後 7 時～

- ① 準備及び当日の日程・進行の最終確認
- ② 参加内容別打ち合わせと詳細の決定及びホール関係の控室の調整
- ③ 冊子プログラムの校正

第 4 回 平成 15 年 3 月 12 日（水）午後 6 時 30 分～

- ① 実施報告と会計・監査報告
- ② 参加団体からの感想や意見交換
- ③ 実行委員会終了後慰労会

担当者のコメント（成果や課題等）

参加者は、いべんと西河原に参加するために、練習に励み活動も定着してきた。西河原公民館を利用してない団体も発表の機会を求めて参加してきている。

時間内に終わらない団体があるので時間の調整が必要である。

いべんと西河原



...こあいさつ...
第14回 "いべんと西河原" の開幕です。西河原公民館の歩みと共に刻まれた歳月の重みを感じます。ここに照準を合わせて活動するグループ・団体のみなさんをはじめ、地域で活動する方々が一堂に会し、文化・学習活動の発展をめざしてその成果を発表し、文化・貴重な交流の機会です。豊かな未来を祈念。

作品展

10:00~16:00

- ◆絵画展
 - * 絵画展の会/1・2日(3階ホワイエ)
 - * 人物を描く絵画会/1・2日(2階フロアー)
- ◆水墨画展
 - * 絵画会/1・2日(2階学習室Ⅲ)
- ◆書道展
 - * 和泉書道会/1・2日(2階学習室Ⅰ)
 - * こま書道会/1・2日(2階学習室Ⅰ)
 - * 中條書道会/1・2日(2階学習室Ⅰ)

写真展

- * 写真サークルフォト銀杏/22・23日(2階フロアー)
- * フォトサークル泊江/22・23日(3階ホワイエ)

陶芸展

- * 土紙/22・23日(2階学習室Ⅱ)
- * 陶組/22・23日(2階学習室Ⅰ)
- * 陶芸サークル泊江/22・23日(2階学習室Ⅰ)
- * 窯遊会/22・23日(2階学習室Ⅰ)
- * 土と炎の会/22・23日(2階学習室Ⅰ)
- * 上記5団体陶器100円・200円均一市(2階学習室Ⅱ)
- * 泊江市障害者青年学級/22・23日(2階フロアー)

七宝焼展

- * 七宝さつき会/22・23日(2階学習室Ⅱ)

染色展

- * 藍の会/1・2日(2階学習室Ⅱ)
- * 青枝会/1・2日(2階学習室Ⅱ)
- * 少年少女「染色」体験教室/1・2日(学習室Ⅱ)

生花展

- * すみれ生花の会/22・23日(1階ギャラリー)
- * 泊江市華道連盟/1・2日(1階ギャラリー)

体験・参加・見学・交流

- 口作品展と紙漉き体験(無料)
 - * 和紙工房「こま」
 - /22・23日10:00~16:00(地階生活工芸室)
- 口作品展と包丁研ぎ(費集)
 - * クラフトハウス泊江
 - /1・2日10:00~16:00(地階生活工芸室)
- バコン・ワープロ体験コーナー
 - * 西河原公民館パソコン室使用者協議会
 - /22・23・1・2日10:00~16:00(2階パソコン室)
- 日本舞踊・篠笛(初心者向け講習もあります。)
- * 舞路会
- /1日10:00~16:00(2階和室)

活動紹介・交流

- * WEST
- 自分の力を掘り起こそう
- /22・23日10:00~16:00(2階学習室Ⅱ)

活動(写真)展

- * 日本語教室
- /23日10:00~16:00(2階和室)

活動紹介

- * 万葉名歌玉川川岸に集う会
- /22・23日10:00~16:00(1階ロビー)

活動紹介

- * 泊江市国際交流協会
- /1・2日10:00~16:00(1階ロビー)

活動紹介

- * 泊江ビデオクラブ
- /22日10:00~16:00(1階ロビー ビデオ上映)

特別おはなひ会

『山の木文庫』
☆おはなし ☆てあそび ☆わらべうた
そのほか、たのしいことがいっぱい。

ホールでの催し物

22日(土)		23日(日)	
9:45~10:00	オーブニング	10:00~10:30	民謡/かつら会
10:00~10:30	女声合唱/コール・シェネ	10:30~11:00	フラダンス/ナニワラスタジオ
10:30~11:00	女声合唱/コーラス野の花	11:00~11:30	フラダンス/カブアグループ
11:00~11:30	ハンドベル/泊江ハンドベルサークル	11:30~12:00	フラダンス/レディス・フラ
11:30~12:00	舞台転換(反響板パラシ)	12:00~12:30	ウクレレ/ハウオリウクレレメイツ
12:00~12:30	大正琴/たんぽぽ・ひなげし	12:30~13:00	演奏・踊り/障害者青年学級カチャパン
12:30~13:00	フラダンス/ブアリリア	13:00~13:30	舞踊/泊江舞踊を楽しむ会
13:00~13:30	フラダンス/ブアグループ	13:30~14:20	カラオケ/カラオケ21
13:30~14:30	カラオケ/泉カラオケ	14:20~15:10	カラオケ/サクラカラオケ同好会
14:30~15:15	カラオケ/カラオケあやめ	15:10~16:00	カラオケ/カラオケプラザ
15:15~16:15	カラオケ/グリーンリリーブス	16:00~16:40	カラオケ/やよい歌謡会
16:15~17:05	カラオケ/松山サークル	16:40~17:30	カラオケ/アマチュア歌謡サークル泊江
17:05~17:50	カラオケ/すみれ歌謡会		

1日(土)

- 10:00~10:40 フォークダンス
 - /フォークダンスサークルダックス
- 10:40~11:20 フォークダンス/泊江ボロネーズ
- 11:20~12:00 フォークダンス/クロバーの会
- 12:00~12:30 客席セット
- 12:30~13:00 モダンダンス/プチ・ノートル
- 13:00~13:30 クラシックバレエ/エスボワール
- 13:30~14:10 キッズダンス/ Soul Freedom
- 14:10~14:50 江戸楼帯結び/和の会
- 14:50~15:20 シャンソン/シャンソンを楽しむ
- 15:20~16:10 和太鼓・踊り/きんたの会
- 16:10~16:35 氣功/中国神通気功体験クラブ
- 16:35~17:00 手品/シルクハット
- 17:00~18:30 会場・舞台転換
- 18:30~20:30 和太鼓/ 鼓響太鼓連泊江

2日(日)

- 10:00~11:30 謡曲のついで/竹謡会・竹友会・竹謡会
- 11:30~12:30 民謡/西河原民謡クラブ
- 12:30~18:00 邦楽のついで/泊江市邦楽連盟
- 18:00~19:00 舞台転換
- 19:00~20:00 JAZZ IN KOMAE
- /イズミスイングオーケストラ

お召し上がりください

- コーヒーとクッキーをどうぞ&活動展
- * 泊江タボハセ友の会/22日10:00~16:00 (2階料理実習室)
- 世界の家庭料理
- * 日本糖教室/23日11:00~15:00(2階料理実習室)
- ハーブティーとハーブクッキーをどうぞ&作品展
- * ハーブの会/1・2日10:00~16:00(2階料理実習室)
- 煎茶 お点前
- * 松静会/22日10:30~15:30(2階茶室)

いべんと西河原前夜祭

能楽師・一噌幸弘とコントラバス奏者・吉野弘志のデュエットによる「苗とウツドベースのアンサンブル」
~伝統の現在進行形から彼方へ~
/21日(金)午後7時開演

ボランティア講座

百人一首を楽しむ会

主 旨 子供たちの余暇を利用してボランティア指導者による百人一首を楽しむ集い。

日 時 5月11日～3月8日の毎月第2土曜日
午後2時～午後4時

ボランティア指導者 坂本 安正・井上 孝

対 象 小学校5年生以上・中学生・高校生

定 員 20名

参加者 延べ62名

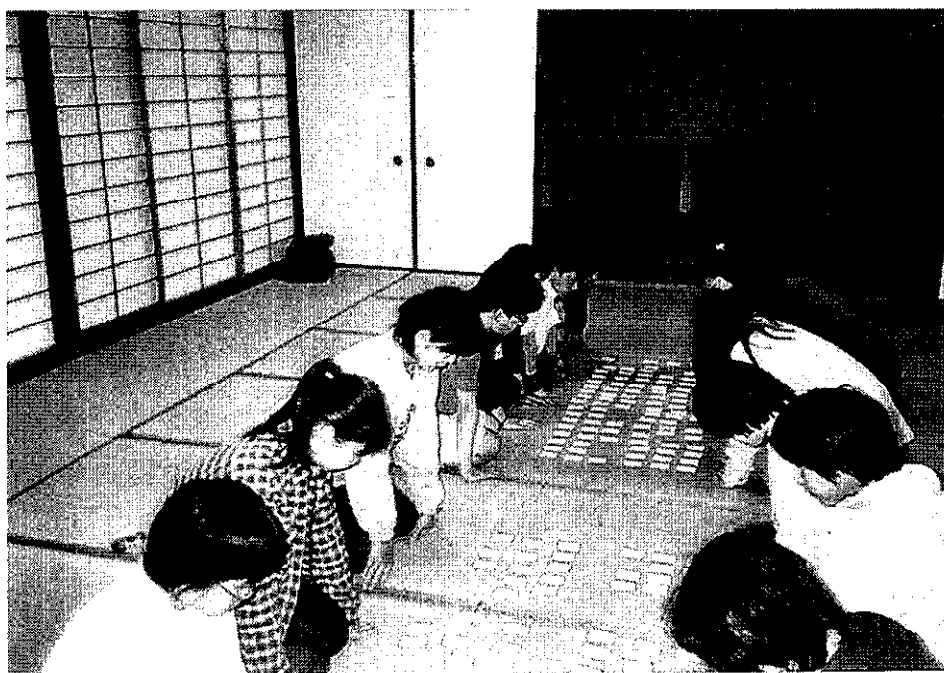
会 場 西河原公民館 和室

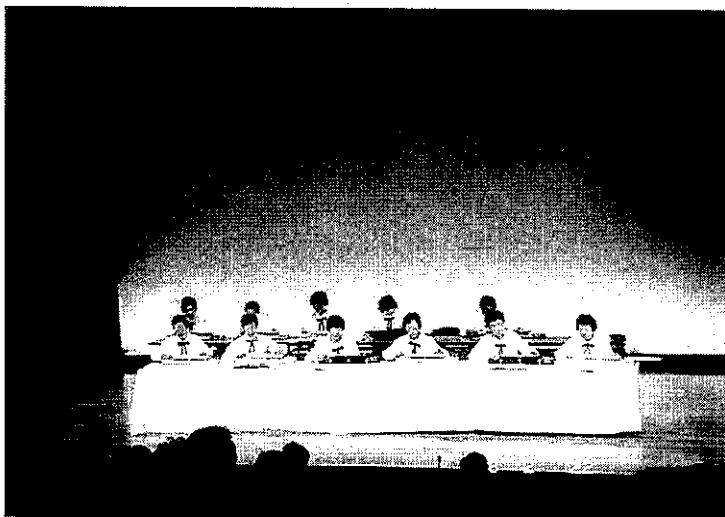
教 材 百人一首 5組

P R 広報、市掲示板ポスター、公共施設にポスター・チラシ、小中学校へポスター・チラシ配付

担当者コメント（成果や課題等）

指導者のアドバイスで札が取れるようになってきた。参加者が少ないのでPRを行いたくさんの参加者の中で行いたい。





西河原公民館後援事業

主 旨 市民の学習・文化活動が根付き、発展していくための援助の一環として、「狛江市教育委員会後援名義等使用承認事務取扱要綱」に基づき後援をした。

[第4回狛江薪能]

主 催 狛江薪能実行委員会
日 時 平成14年10月20日(日)
午後5時会場 午後5時30分開演
会 場 狛江市民ホール(エコルマホール)
演 目 舞囃子「松虫」 観世流 梅若研能会 岡田 園子
狂言 「清水」 大蔵流 山本 泰太郎師ほか
能 「熊坂」 観世流 梅若 紀長師ほか
参加者 500名

豊かな利用をすすめるために

学習情報室（図書室）

図書室資料の収集数（平成15年3月31日現在）

図書	31,723冊	ビデオテープ	470本
雑誌	36誌	LD	54枚
新聞	4紙	CD	901本
		カセットテープ	142本

図書の貸し出しおよび館内サービス

個人貸出	図書	一人8冊2週間
	AV資料	各1タイトル5日間
閲覧室		45席
AV視聴室		9席
予約サービス	市立図書館・室間等の相互貸し借りによる資料の提供 インターネットによる狛江市内の本の検索・予約	

発行物

「にしがわらBOOKだより」毎月

資料展示

テーマ別に随時展示

利用統計

	貸出 利用者数	AV館内 利用者数 (視)	AV館内 利用者数 (聴)	案内	貸出冊数 (AV除く)	AV 貸出冊数	レファレンス
4月	1,204	324	78	58	2,937	534	121
5月	1,249	201	66	55	3,237	548	114
6月	950	200	39	45	2,315	418	97
7月	1,401	357	118	70	3,445	558	99
8月	1,612	450	89	61	3,856	672	161
9月	1,166	295	66	56	2,681	492	111
10月	1,234	251	37	52	2,955	583	99
11月	1,114	273	56	43	2,613	498	104
12月	1,050	204	23	46	2,483	471	90
1月	1,038	217	44	31	2,469	467	106
2月	1,231	143	48	45	2,945	560	103
3月	1,343	288	103	53	3,158	681	95
合計	14,592	3,203	767	615	35,094	6,482	1300

展示ギャラリー

主 旨 芸術・文化関係団体及び個人の作品展や活動展など、市民のギャラリーとして

日程と内容等

	団 体 名	展 示 期 間	展 示 内 容	参観者
1	狛江バラ愛好会	14. 5. 11～5. 12	会員の栽培したバラ展	300
2	フォトサークル狛江	14. 7. 19～7. 25	会員の写真展	300
3	狛江写真サークルフォト銀杏	14. 10. 24～10. 31	会員の写真展	240
4	狛墨会	14. 11. 6～11. 11	水墨画	200
5	いずみフォトサロン	14. 11. 12～11. 18	会員の写真展	594
6	フォトサークル狛江	15. 3. 5～3. 11	会員の写真展	317
7	恵泉書道会	15. 3. 12～3. 16	書道作品展	311
				2262

担当者のコメント(成果や課題等)

広報や西河原公民館利用団体に働きかけPRしていきたい。

・ 狛江市立西河原公民館展示ギャラリー使用要項

1 目 的

狛江市立西河原公民館及び市内の芸術・文化活動の発展のために、展示室が広く活用されるよう、その使用について定めることを目的とする。

2 使用できる団体及び個人

- (1) 狛江市内の社会教育団体が社会教育目的で使用する場合
- (2) 狛江市民及び在学・在勤者が社会教育目的で使用する場合
- (3) 公共団体、教育機関が本来の目的で使用する場合
- (4) 館長が特に認めた団体及び個人が社会目的で使用する場合

3 使用期間

原則として、1週間以内とし、火曜日（休館日の場合は水曜日）から翌週の月曜日までとする。（準備及び片付けも含む）

4 使用時間

午前 9 時から午後 9 時 30 分

5 使用申請

3ヶ月前の属する月の初日（休館日及び休日・祝日に当たる場合は翌日）から、狛江市立公民館条例施行規則第 5 条に定める使用申請書と別紙「展示ギャラリー使用申請書兼展示計画書」（別紙 1）により申請する。

6 使用報告書

展示終了後、「展示結果報告書」（別紙 2）を提出する。

7 その他

- (1) 使用期間中の展示ギャラリーの管理及び展示物の紛失・破損等の責任は全て主催者が負う。
- (2) 使用期間中は、原則として、受付・説明等に当たる者を配置する。
- (3) 使用中に発生するごみは持ち帰る。
- (4) 展示期間中における展示物の販売は当館内では禁止する。

8 この要項は、平成 9 年 5 月 1 日から施行する。

狛江市立西河原公民館パソコン室情報学習コーナー使用要項

平成11年4月1日

狛江市立西河原公民館

I 目的

パソコン室に備えるパーソナルコンピューター（以下パソコン）及びワードプロセッサ（以下ワープロ）とその周辺機器、ソフトを利用できる者や利用上の一定の基準を定め、「情報学習コーナー使用許可カード」（以下許可カード）の発行をもって市民の利用に供するものとする。

II 対象者

次の1、2に該当するもので、本人が希望し、館長が認め、かつ「パソコン室利用者協議会」に加入した者に『許可カード』を発行します。

- 1 西河原公民館長の指定する講習会を終了した者。
 - * 西河原公民館主催のパソコン・ワープロ講習会等。
 - * 社会教育課等関係公共機関の開催する当該事業。
- 2 特に館長が認めた者や指定する事業参加者。
 - * 技量及び技術が相当と認められ、他の利用者と協調できる者。
 - * 障害者青年学級、日本語教室等の参加者。
- 3 臨時及び暫定的に使用する際に「体験使用許可カード」も発行します。

III 使用条件

適正使用のため、下記の範囲で使用するものとします。

- 1 使用できるのは休館日以外の午前9時から21時の間で、1日に指定時間帯1スパンに限ります。
- 2 使用許可カードに指定した機器以外は使用しないでください。
 - ① P-パソコン、ワープロ
 - ② W-ワープロ
- 3 原則として、1スパンで1台につき2名までの使用を限度とします。
- 4 妊娠中の方の使用はご遠慮ください。
- 5 使用の際は、健康管理上、3時間の連続使用を避け、途中休憩を入れながら使用してください。
- 6 機器類の正しい使用、情報管理に留意してください。
- 7 原則として無料ですが、消耗品関係（リボン、印刷用紙、感熱紙等）は実費負担です。また個人用のデータ・フロッピーは使用の都度持参です。

- 8 室内の整理整頓、ゴミの持ち帰りにご協力をお願いします。
- 9 その他、必要な事項は館長が定めます。

IV 使用方法

- 1 3ヶ月前の初日（土、日、休館日に当たった場合は翌日）から受け付けます。空いている時は先着順で使用してください。
- 2 使用の際は、事務室窓口で“許可カード”を必ず提出し、「パソコン室」の鍵を受け取って使用してください。使用后、鍵を返却してカードを受け取ってください。

V 使用時間帯

- ① 9時～12時 ② 12時～15時 ③ 15時～18時 ④ 18時～21時

VI その他

適正使用でない場合は、その使用者に対して全ての許可を取り消し、又は一部使用制限をする場合があります。

平成14年度 西河原公民館パソコン室利用状況

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	合計
4月	0	0	4	0	36	30	2	72
5月	1	1	8	1	36	24	6	77
6月	0	0	5	0	26	29	2	62
7月	0	0	12	1	39	24	2	78
8月	0	0	0	0	23	27	0	50
9月	0	0	0	0	36	36	9	81
10月	0	0	0	0	29	39	0	68
11月	0	0	0	0	40	23	0	63
12月	0	0	0	0	16	20	0	36
1月	0	0	0	0	30	13	0	43
2月	0	0	0	2	22	30	0	54
3月	0	0	0	3	24	41	10	78
合 計	1	1	29	7	357	336	31	762

初歩講習会

金曜コース(午前・午後) 6月7日 14日 21日 28日 7月5日 12日

土曜コース(午前・午後) 6月8日 15日 29日 7月6日 13日 8月3日

4コース 各4名 合計 16名については上記利用者数に含まれません。

平成14年度第1回利用者懇談会報告

日 時 平成14年5月24日(金)

午前の部 午前10時～11時25分

午後の部 午後7時～8時10分

会 場 西河原公民館 学習室I

内 容 館長挨拶

職員紹介(菅野、松原、三角、山崎、以下午前のみ一吉水)

公運審委員紹介(夜の部一平井委員長、深谷副委員長、坂本委員、竹本委員)

- ・ 西河原公民館利用団体の交流
- ・ 平成14年度西河原公民館の運営について
- ・ 西河原公民館利用上の意見交換
- ・ その他

* 事務室、学習情報室に音が響くので、机、椅子を移動する祭は、持って移動してください。

参加者 午前の部 60団体 69名

夜間の部 31団体 31名

要望及び意見交換

午前の部

Q インターネットで許可書が出ませんか。

A 共通システムなので出ません。

Q 施設全体を画面で見られないのですか。

A 見ることは出来ません。

Q 発表会等でホール3コマ、リハーサル3コマを取れますか。

A 取ることが出来ます。

夜間の部

Q ホームページからうまくアクセスできません。

A 機種あるいはメーカーによってはアクセスしにくい場合があります。

Q 重複した場合の抽選方法は。

A 今までどおり話し合いで行います。

Q 1日～10日までの間重複しているか見られ、確認することが出来ませんか。

A 共通システムなので出来ません。

平成 14 年度第 2 回利用者懇談会報告

日 時 平成 14 年 10 月 2 日(水)

午前の部：午前 10 時～11 時 30 分

夜間の部：午後 7 時～ 8 時 15 分

会 場 西河原公民館 学習室 I

内 容 職員紹介(松原、山崎、午前のみー吉水、夜間のみー三角)

利用団体自己紹介及び質問・要望・意見

質疑応答及び意見交換

その他（公民館からのお知らせ・お願い）

* 抽選予約は第 1 希望のみ、とりあえず予約しておいて後でキャンセルはやめて欲しい。他の団体の迷惑になります。

* 9 月から、館内禁煙。喫煙はロビーの外（公園側）の喫煙コーナーだけになりました。

参加者 午前の部：51 団体 48 名

夜間の部：21 団体 20 名

質疑応答及び意見交換

* ホールのテープレコーダーのスイッチ部分に不具合がある。

→スイッチを押し込んで動かなくなったりしてます。タッチする程度でお願いします。
年 2 回保守点検をして、使える状態にはなっています。具合が悪いときはご連絡ください

* 急須の蓋が違っている時があった。点検を。

→基本的には、利用した方がきちんとあわせて戻してもらうこと。点検も心がけます。

* 壁が汚れている。子どもずれの団体が利用している時、子どもが書いているのではないか。元どおりにして返すことを徹底させて欲しい。

→おっしゃるとおりではないか。

* 太鼓の発表会を“いべんと西河原”以外にホールで年に 1 回、2 年に 1 回程度できないか。

→音の問題で難しいところです。検討はしてみます。

* リハーサル室のピアノに出ない音があるようだ。

→調律を年 3 回行っています。その現象が確認できたらご連絡ください。

* 貸出用のビデオデッキを S-VHS 対応にして欲しい。

→できると思います。

* 視聴覚室のスリッパを新しいものにして欲しい。

→替えます。

- * 視聴覚室使用の際、椅子を補充したい。
→消防法の関係で定員以上の手当てはできません。
- * 視聴覚室に机を5～6本入れて欲しい。
→検討はしてみます。今は机の余裕がありません。
- * 茶室に鏡が1台しかない。提供しても良い。
→もう1台、団体活動室にあります。とりあえずそちらを利用してください。
- * ホールの冷房がもっと強くできないか。
→限度はあります。
- * コピーを隣のあいとぴあセンターで利用している。
→当館の事務室にあるコピーもコイン式で夜間も利用できます。
- * 黄色のチョークが欲しい。(書道で黒板を使う際)
→用意します。
- * 発表会の際、ホールとリハーサル室を自動的にリンクして取れるように出来ないか。
→普段の活動で別々に使うことのほうが多く、システムのにもできません。予約する際に同時に申請してください。
- * 譜面台を収納しているケースがいたんできたので替えて欲しい。
→用意します。
- * 生活工芸室の使用後、きちんと掃除等して後の団体の活動に支障がないようにして欲しい。排水溝が詰まっていることがある。
→利用団体お互いで気をつけましょう。
- * ICカードシステムによる抽選予約の場合、とにかく予約をしているということがないか。ダブっているにもかかわらず調整日に来ず、結果的にキャンセルになっている。
→上記、公民館からのお願い。

以上

機能別施設・利用団体との調整及び懇談

[料理実習室の整理・清掃及び懇談]

主 旨 料理実習をお互い気持ち良く使っていくために利用団体に集まっていただき、整理・清掃に協力をお願いし、併せて、使い勝手等について意見交換の機会とする。

日 時 平成14年12月4日（水）午前10時～正午

場 所 料理実習室

*利用団体：8団体

西河原公民館利用のご案内

西河原公民館を社会教育目的で利用される団体は無料ですし、目的外利用や市外団体より優先して貸し出します。

◆ 西河原公民館を社会教育目的で利用する団体には、あらかじめ“施設利用団体登録”をしていただき、施設予約のためのICカードを発行します。(団体の性格や使用目的で登録できない場合があります。)

◆ 団体の要件は

1. 活動目的が主として社会教育活動(福祉活動を含む)で、非営利活動でなければなりません。

2. 活動の拠点が狛江市でなければなりません。

3. 構成する会員の過半数が市内に在住・在勤・在学でなければなりません。

4. 団体代表者は市内在住者でなければなりません。

5. 活動が会費制で、財源が公平に負担されていて、運営が会員主体で主体的でなければなりません。

6. 代表者と指導者は別でなければなりません。

7. 市民に開放された団体で、他の団体と協調できることが必要です。

8. 主として児童生徒中心とした団体は成人の責任者が必要です。

◆ 特別な場合の貸し出し
“施設利用団体登録”済みの団体が、全市的・全館的な催しで、3ヶ月前予約以前に施設確保が必要な場合はご相談ください。(年1回)

《目的外、市外団体の取り扱い》

◆ 社会教育目的以外の団体や市外の団体は2ヶ月前から貸し出します。

1. 企業や営利団体の場合は必ず申し出てください。

* 私立学校(幼稚園、各種学校)等が臨時に利用する場合。(無料)

* 企業等が内部の会議や研修で商品や企業宣伝をしない場合。(有料)

2. 政党や政治団体が選挙期間以外に利用する場合はご相談ください。

* 不特定の市民を対象とした市政報告会や時局演説会の場合。(無料)

* 組織内の学習会や各種集会。(有料)

3. 市外団体(社会教育活動でも)にも施設の空き状況で可能です。(有料)

《利用をお断りする場合》

◆ 営利活動

1. 企業や営利活動としての教室事業や塾。

2. 不特定の市民に対する物品の宣伝・販売・相談(敷地内での斡旋、集金等の行為)。

3. 営利団体の興業行為や映画等の撮影。

◆ 政党活動

政党、政治団体の宣伝・拡大活動。

◆ 宗教活動

宗教団体の利用は憲法89条により貸し出しできません。

◆ その他、公序良俗、公共の福祉に反する行為が予期される時はお断りする場合があります。

《開館時間及び休館日》

◆ 開館時間は午前9時～午後9時30分

午前— 9:00～12:00

午後— 13:00～17:00

夜間— 18:00～21:30

* この時間帯は準備や後片付けのため、この時間も含んでいます。

◆ 休館日

1. 毎月第1、3火曜日

2. 国民の祝日及びその日が上記と重なった日の翌日。

3. 年末年始 12月28日～1月4日

4. 緊急及びやむを得ない事情で教育委員会が指定した日や時間

《利用の制限》

◆ 連続2日を越えての利用はできません。

《施設の予約と手続き》

◆ ICカードをお持ちの方

○ 抽選予約(機械抽選は行いません。)

1. 毎月1日～10日までにロビー端末(設置場所: 西河原公民館・中央公民館・市役所市民課・総合体育館・利用時間: 休館日以外の9:00～21:30)及びインターネット(利用時間: 5:00～24:00)で3ヶ月前の抽選予約をしてください。

2. 他の団体と重複している団体の一

覧は、11日～調整日まで掲示します。(電話での問い合わせも可)

3. 重複している団体は、調整日(15日。その日が休館日、土、日と重なった時は前日)の午前9時までに調整会場に集合し、予約の調整をします。

4. 許可書は、20日以降、事務室窓口で受け取りください。

○ 通常予約

1. 16日から利用4日前までロビー端末及びインターネットから先着順で仮予約ができます。(11日～15日までは、3ヶ月前先の仮予約はできません。)利用3日前からは事務室窓口で直接受け付けます。

2. 電話による仮予約の受け付けは、16日以降です。

3. 許可書は、改めて事務室窓口で受け取りください。

☆ インターネット

狛江市ホームページから

<http://www.city.komae.tokyo.jp>

◆ 社会教育目的以外や市外の団体は2ヶ月前の初日から休館日以外に事務室窓口で受け付けます。

◆ 有料扱いの団体は申し込み時に施設使用料をいただきます。

狛江市立西河原公民館

☎ 03-3480-3201

資 料

利用統計

施設、付帯設備、備品料金

平成14年度 西河原公民館利用状況

1. 時間帯別集計

単位：件

	各 単位数	総 単位数	午前 9時～		午後 12時		午後 13時～		夜間 17時		18時～		21時半		合計 件数		利用 者数 (人)	
			件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率	合計	有料
視聴覚室	312	936	283	90.7%	248	79.5%	233	74.7%	233	74.7%	233	74.7%	233	74.7%	233	74.7%	10,095	31
リハーサル室	312	936	220	70.5%	225	72.2%	225	72.2%	225	72.2%	225	72.2%	225	72.2%	225	72.2%	6,914	83
ホール	312	936	309	99.0%	252	80.8%	271	86.9%	271	86.9%	271	86.9%	271	86.9%	271	86.9%	27,978	200
料理実習室	312	936	174	55.8%	91	29.2%	49	15.7%	49	15.7%	49	15.7%	49	15.7%	49	15.7%	5,246	109
茶室	312	936	227	72.8%	110	35.3%	92	29.5%	92	29.5%	92	29.5%	92	29.5%	92	29.5%	3,646	49
和室Ⅰ	312	936	289	92.6%	276	88.5%	177	56.7%	177	56.7%	177	56.7%	177	56.7%	177	56.7%	7,215	129
和室Ⅱ																		
学習室Ⅰ	312	936	196	62.8%	223	71.5%	133	42.6%	133	42.6%	133	42.6%	133	42.6%	133	42.6%	10,691	611
学習室Ⅱ	312	936	212	67.9%	183	58.7%	120	38.5%	120	38.5%	120	38.5%	120	38.5%	120	38.5%	5,999	261
学習室Ⅲ	312	936	208	66.7%	198	63.5%	141	45.2%	141	45.2%	141	45.2%	141	45.2%	141	45.2%	5,315	394
生活工芸室	312	936	295	94.6%	82	26.3%	66	21.2%	66	21.2%	66	21.2%	66	21.2%	66	21.2%	4,990	1
合 計	3,120	9,360	2,413	77.3%	1,888	60.5%	1,521	48.7%	1,521	48.7%	1,521	48.7%	1,521	48.7%	1,521	48.7%	88,089	1,868

2. 曜日別集計

単位：件

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		土曜日		日曜日	
	件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率
視聴覚室 リハーサル室 ホール	111	86.0%	59	75.6%	92	60.1%	138	90.2%	129	91.5%	121	87.7%	114	79.2%
	98	76.0%	51	65.4%	132	86.3%	107	70.0%	115	81.6%	104	75.4%	77	53.5%
	126	97.7%	74	94.9%	145	94.8%	142	92.8%	127	90.1%	106	76.8%	112	77.8%
料理実習室	36	27.9%	26	33.3%	59	38.6%	45	29.4%	45	31.9%	70	50.7%	33	22.9%
茶室	65	50.4%	28	35.9%	73	47.7%	79	51.6%	49	34.8%	81	58.7%	54	37.5%
和室Ⅰ	105	81.4%	62	79.5%	113	73.9%	140	91.5%	114	80.9%	132	95.7%	76	52.8%
和室Ⅱ														
学習室Ⅰ	85	65.9%	35	44.9%	86	56.2%	103	67.3%	75	53.2%	101	73.2%	67	46.5%
学習室Ⅱ	89	69.0%	47	60.3%	75	49.0%	78	51.0%	72	51.1%	95	68.8%	59	41.0%
学習室Ⅲ	89	69.0%	42	53.9%	87	56.9%	88	57.5%	85	60.3%	94	68.1%	62	43.1%
生活工芸室	60	46.5%	33	42.3%	75	49.0%	60	39.2%	65	46.1%	77	55.8%	73	50.7%
合計	864	60.9%	457	53.6%	937	55.7%	980	58.2%	876	56.5%	981	64.2%	727	45.9%
開館日数	43	26	51	51	47	46	48							

備 考	
開館日数 (日)	312
単位数	936
休館日 (日)	50
1日当り平均件数 (件)	18.7
1日当り平均利用率 (%)	56.5
1日当り平均利用者数 (人)	282.3
1件当り平均利用者数 (人)	15.1
総単位数 (単位数×10)	9,360
有料割合 (%)	1.7
月曜日	43
火曜日	26
水曜日	51
木曜日	51
計	312

*和室Ⅰ、Ⅱは、1室として貸出しているため、和室Ⅰに計上。

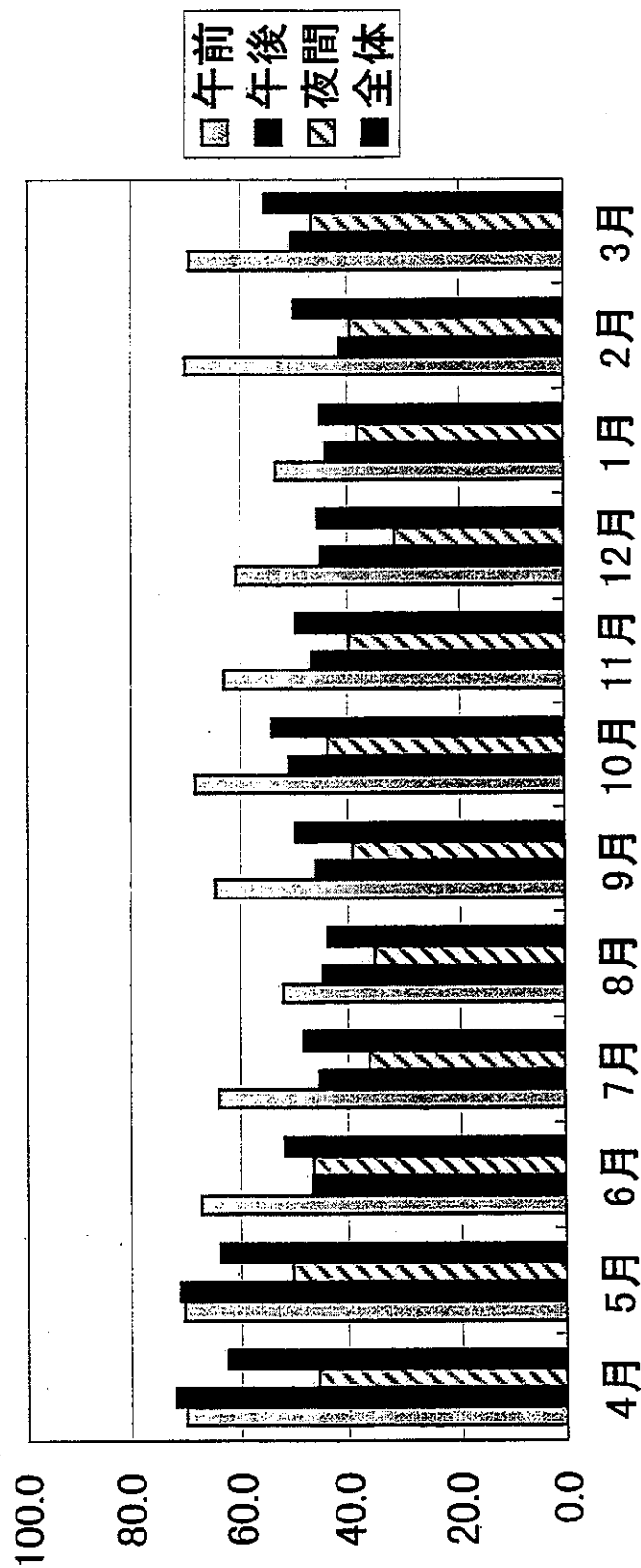
3. 月別利用率

単位：％

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
午前	69.9	70.2	67.3	64.1	52.2	64.7	68.3	63.1	60.9	53.5	69.9	69.2
午後	71.8	70.8	46.8	45.5	44.9	46.2	51.0	46.8	45.2	44.2	41.3	50.6
夜間	45.8	50.6	46.7	35.9	34.9	39.1	43.9	39.7	31.4	38.1	39.4	46.8
全体	62.5	63.9	51.9	48.5	44.0	50.0	54.4	49.9	45.8	45.3	50.2	55.6

月別利用率

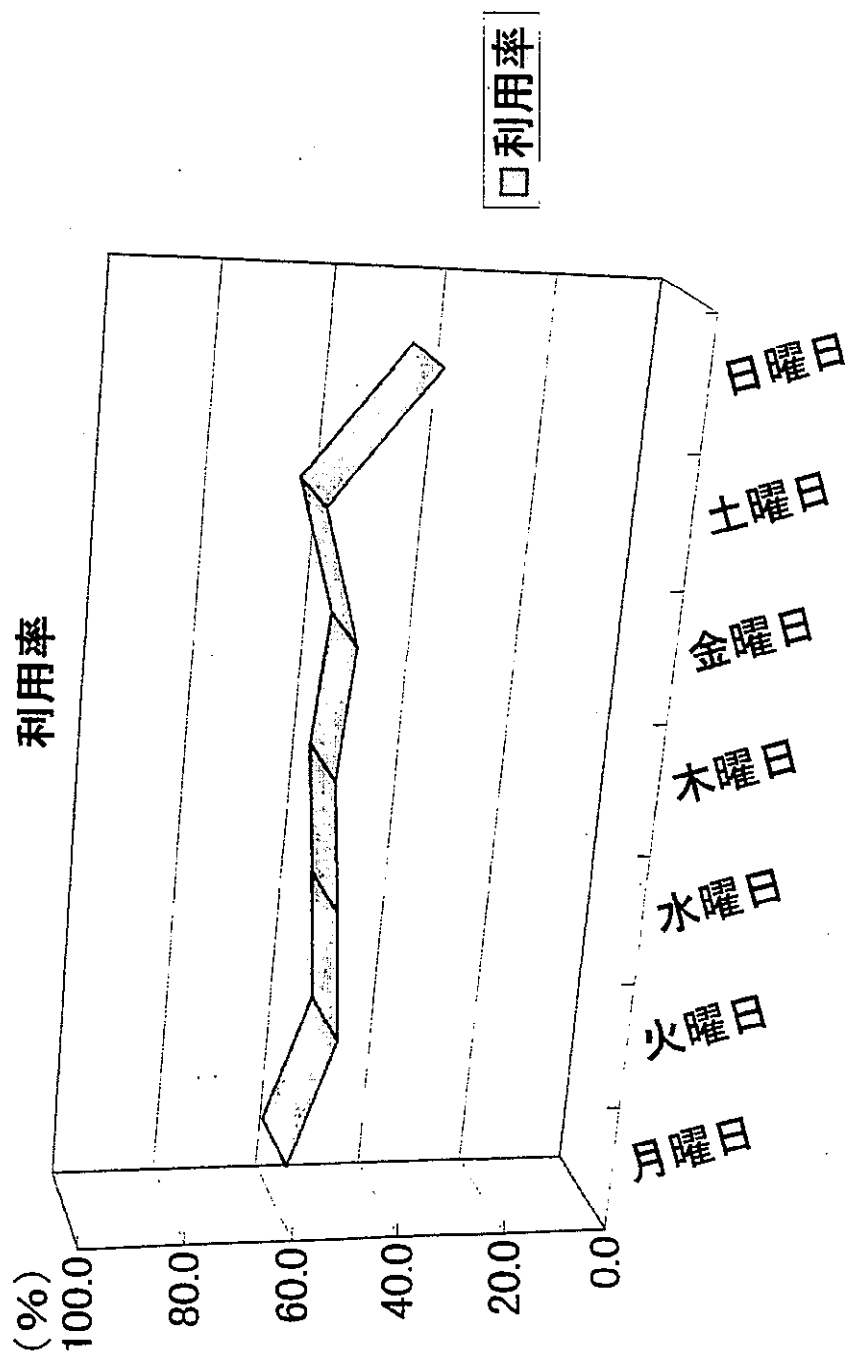
(%)



5. 曜日別利用率

単位：％

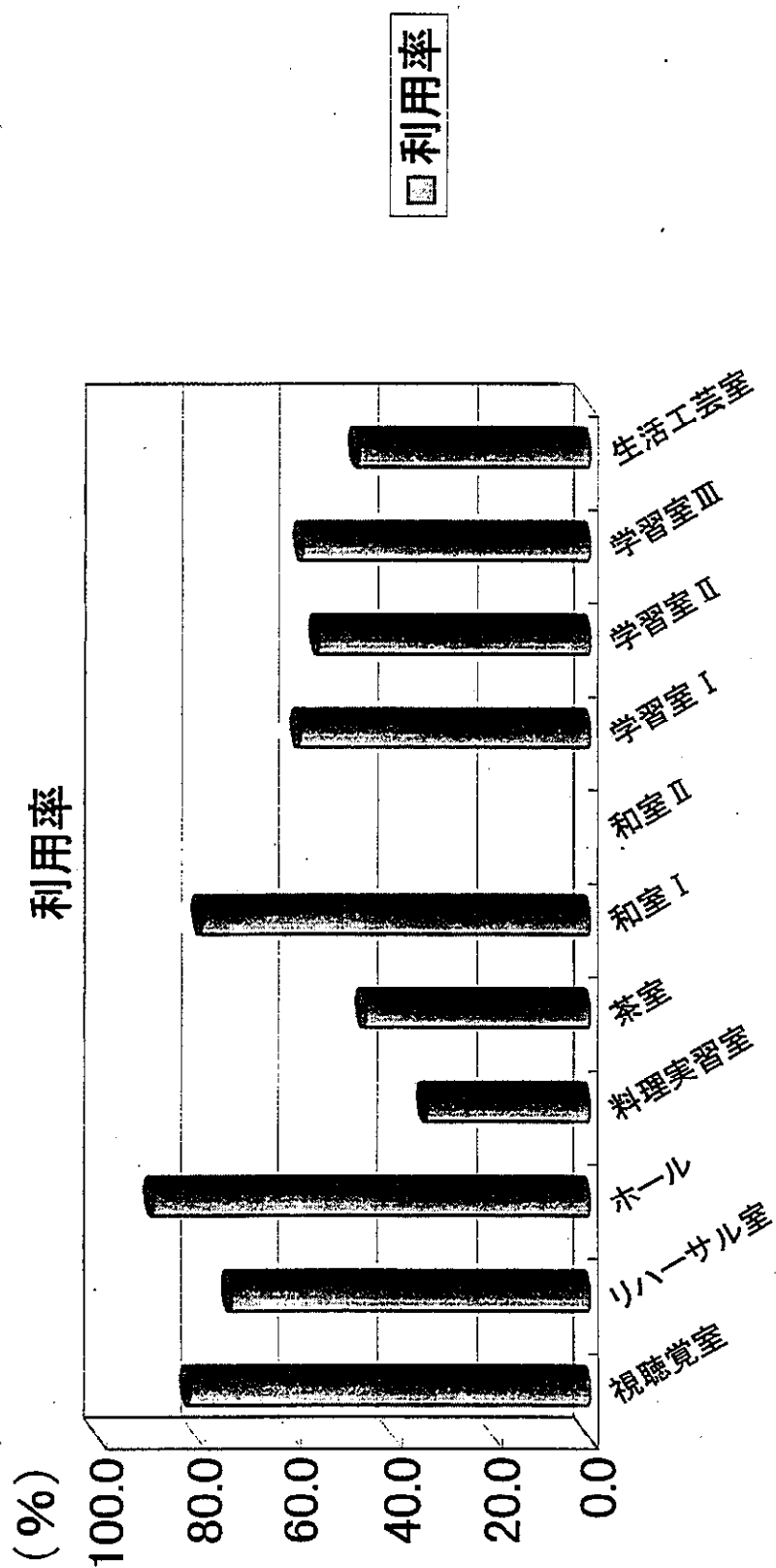
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
利用率	60.9	53.6	55.7	58.2	56.5	64.2	45.9



4. 施設別利用率

視聴覚室	リハーサル室	ホール	料理実習室	茶室	和室Ⅰ	和室Ⅱ	学習室Ⅰ	学習室Ⅱ	学習室Ⅲ	生活工芸室	合計
81.6	73.1	88.9	33.5	45.8	79.3		59.0	55.0	58.4	47.3	62.2

単位：％



西河原公民館貸出備品・用具一覧

平成15年3月31日現在

品 名	説 明	館内	館外	保管場所	備 考
16mm映写機エイキ	ポータブル・セミオート	○	○	ホール操作室	操作講習会修了者
スクリーン(三脚付)		○	○	団体活動室	
ビデオカメラ1	スタジオカメラ	○		視聴覚室内倉庫	
ビデオカメラ2	デッキ一体型	○	○	視聴覚室内倉庫	
ビデオ編集機	据え置き				
ライティングキット	500W×3灯×2	○	○	視聴覚室内倉庫	
三脚		○	○	視聴覚室内倉庫	
ビデオセット1	29インチ・VHSデッキ再生専用	○		団体活動室	
ビデオセット2	31インチ・S-VHSデッキ再生専用	○		視聴覚室	
ワイヤレスアンプ	ワイヤレスマイク・カセットデッキ	○	○	事務室	
スライドプロジェクター		○		事務室	
OHP		○		団体活動室	
ラジオカセット	4台	○		事務室	
CDラジオカセット	3台	○		事務室	
延長コード(ドラム含む)		○		事務室	
トラジスタメガホン	TOAハンドマイク	○	○	事務室	
トランシーバー	3台	○	○	事務室	
譜面台	30本	○		ホール内倉庫	
花瓶	舞台等装飾用	○		ホール側廊収納庫	
花器・剣山		○		料理実習室内倉庫	
パネル	1200×1800	○		2階倉庫	
和太鼓	3台	○		視聴覚室準備室	館外相談
囲碁セット		○		団体活動室	
画架(イーゼル)	15本	○		2階倉庫前	

* 館外貸出しは原則3日間とし、それを超える場合は、活動プログラムなど必要性を説明できる資料を添えて、早めに申請する。

泊江市立西河原公民館施設・設備・備品料金表
 目的外・市外団体の使用料は次のとおりとする。

施設使用料

(単位:円)

施設使用料

施設名	時間区分	午 前	午 後	夜 間	全 日
	9時～12時	1時～5時	6時～9時半	9時～21時半	
生 活 工 芸 室		1,500	2,100	2,500	6,100
暗 室		900	1,000	1,100	3,000
学 習 室Ⅰ		1,400	1,900	2,300	5,600
学 習 室Ⅱ		1,000	1,300	1,600	3,900
学 習 室Ⅲ		700	900	1,100	2,700
和 室Ⅰ		1,600	2,000	2,400	6,000
和 室Ⅱ		800	1,000	1,200	3,000
茶 室		900	1,100	1,300	3,300
料 理 実 習 室		1,300	1,700	2,000	5,000
多 目 的 ホール		7,200	9,600	11,500	28,300
リ ハ ー サ ル 室		500	600	700	1,800
視 聴 覚 室		1,400	1,800	2,200	5,400
展 示 ギャラリー	展示期間は2週間を限度とし、1日に付、3,300円とする。				
*多目的ホール使用の際、舞台または客席(フロア)のみ使用する場合は使用料は、同ホール使用料の100分の50とする。					

備品使用料

(単位:円)

備 品 の 名 称	単位	使 用 料	摘 要
所作台	一式	4,000	
屏風	一双	1,000	
演壇	1台	500	花置台付
指揮台	1台	200	
譜面台	1台	100	
平台	1台	200	
箱馬	1台	50	
花瓶	1器	200	
ミラーボール	1台	800	
和太鼓	1式	600	
ダイナミックマイク	1本	500	
コンデンサーマイク	1本	800	
ワイヤレスマイク	1本	1,000	
レコードプレーヤー	1台	800	
CDプレーヤー	1台	500	
カセットテープレコーダー	1台	500	
ホール用簡易型移動式アンプ	1式	2,000	ワイヤレスマイク2本含
移動アンプ	1式	500	
グランドピアノ	1台	3,000	
アップライトピアノ	1台	1,000	
ビデオセット	1式	600	33インチ・再生専用
ビデオセット	1式	500	29インチ・再生専用
スタジオ型ビデオカメラ	1台	2,000	
OHP	1式	500	
スライドプロジェクター	1式	500	
ステレオラジオカセット	1台	100	
移動用黒板	1台	100	
延長コード	1台	100	
持込器具	1台	200	

付属設備使用料

(単位:円)

付属設備の名称	単位	使 用 料
反響板	1式	4,000
スクリーン	1式	1,000
フットライト	1列	700
アッパー・ホリゾンライト	1列	800
ロー・ホリゾンライト	1列	800
ボーダーライト	1列	700
サスペンションライト	1灯	300
フロントサイドスポットライト	1灯	300
シーリングスポットライト	1灯	300
ピンスポットライト	1灯	500
スポットライト	1灯	200
エフェクトマシーン	1式	1,300
舞台用スピーカー	1式	2,000
音響拡声器装置	1式	3000
ビデオデッキ・モニターカメラ	1式	2,000
16mm映写機(多目的ホール)	1台	3,000
16mm映写機(ポータブル)	1式	1,000
陶芸窯	素焼	5,000
陶芸窯	本焼	15,000
ビデオ編集機	1式	3,000

* 付属設備の使用料は、午前・午後・夜間の区分ごと1回の使用料とする。
 ただし、陶芸窯の使用料は使用工程ごとに1回とする。

* 備品の使用料は、午前・午後・夜間の区分ごと1回の使用料とする。

登録番号（刊行物番号）

H15-13

平成14年度西河原公民館の活動の記録

発行 平成15年8月

編集・発行 狛江市立西河原公民館

〒201-0013

東京都狛江市元和泉二丁目35番1号

電話 03-3480-3201

FAX 03-3480-3203